



Kitsuki Shigikai
Dayori

きつき市議会だより

令和7年11月14日発行



中学校の軟式野球部は、部員数の減少などにより今秋の新チームから
杵築・宗近・山香の3校合同チームで活動しています。
来夏の県総体もこの「オール杵築」チームで臨む予定です。

2025

11

No.78

令和7年度一般会計補正予算

5億6,013万7千円を追加
補正後の予算は212億4,553万4千円

補正予算の主な事業

道路維持管理事業 5,200万円
(道路の維持補修工事費や支障木の撤去費などを増額する経費)

**指定寄附金を活用し、杵築地域の幼稚園、杵築小学校、
杵築中学校や図書館本館の書籍や備品などを購入する経費** 889万1千円

地域介護・福祉空間整備等施設整備事業 773万円
(認知症高齢者グループホームなどの利用者の安全・安心を確保するため、防災改修などの施設整備に対して補助する経費)

市議会議員補欠選挙事業 582万2千円
(市議会議員補欠選挙に係る執行経費)

市長選挙事業 394万円8千円
(候補者間の選挙運動の機会均等を図るため、選挙運動に係る費用の公費負担を行う経費)

上地区コミュニティセンター整備事業 282万6千円
(旧上小学校に移転するため、その改修に係る実施設計を委託する経費)

令和7年第3回定例会

9月議会の概要

会期は、8月26日から9月19日の25日間。令和6年度杵築市一般会計や特別会計・公営企業会計歳入歳出決算認定議案9件、令和7年度一般会計や特別会計・公営企業会計補正予算議案、条例案など26件、承認1件、同意7件が上程され、審議の結果、すべて原案のとおり認定・可決・承認・同意しました。

主 な 議 案

条例

杵築市山香温泉センター(神塩温泉)条例の一部改正について
(年末年始における休館日を短縮するなど、所要の改正を行うもの。)
杵築市大田横岳自然公園の設置及び管理に関する条例の一部改正について

(物価高騰の中、持続的な施設運営や利用者負担の適正化を図るため、使用料を見直すなど、所要の改正を行うもの。)

観覧料改定に伴う関係条例の整備について

(杵築城など社会教育文化施設の持続的な施設運営や利用者負担の適正化を図り、観覧料を見直すため、所要の改正を行うもの。)

その他

市道の路線認定について

(竹松線、竜船住床線や志手線の路線認定をするため、道路法第8条第2項の規定により、議会の議決を求めるもの。)

※市道の認定は、6月議会において請願として提出され、採択したものです。

議員発議

地方財政の充実・強化に関する意見書

子どもたちのゆたかな学びの保障のための長時間労働是正を求める意見書

議決結果表

※案件名は、一部省略し掲載しています。

番号	案 件 名	採決結果	番号	案 件 名	採決結果
〔市長提出議案〕					
70	令和6年度杵築市一般会計歳入歳出決算認定について	認定	91	杵築市山香温泉センター（神塩温泉）条例の一部改正について	可決
71	令和6年度杵築市ケーブルテレビ事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定	92	杵築市大田横岳自然公園の設置及び管理に関する条例の一部改正について	可決
72	令和6年度杵築市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定	93	杵築市公共下水道条例及び杵築市水道事業給水条例の一部改正について	可決
73	令和6年度杵築市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	認定	94	杵築市文化財調査委員会条例の一部改正について	可決
74	令和6年度杵築市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定	95	観覧料改定に伴う関係条例の整備について	可決
75	令和6年度杵築市水道事業会計決算認定について	認定	96	杵築市過疎地域持続的発展計画の変更について	可決
76	令和6年度杵築市工業用水道事業会計決算認定について	認定	97	辺地に係る公共的施設の総合整備計画の変更について	可決
77	令和6年度杵築市下水道事業会計決算認定について	認定	98	市道の路線認定について	可決
78	令和6年度杵築市立山香病院事業会計決算認定について	認定	〔市長提出議案 報告〕		
79	令和7年度杵築市一般会計補正予算（第5号）	可決	17	専決処分の承認を求めることについて（令和7年度杵築市一般会計補正予算（第4号））	承認
80	令和7年度杵築市ケーブルテレビ事業特別会計補正予算（第1号）	可決	〔市長追加提出議案〕		
81	令和7年度杵築市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	可決	99	令和7年度杵築市一般会計補正予算（第6号）	可決
82	令和7年度杵築市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	可決	100	工事請負契約の締結について	可決
83	令和7年度杵築市介護保険特別会計補正予算（第1号）	可決	101	教育委員会の委員の任命につき同意を求めることについて	同意
84	令和7年度杵築市水道事業会計補正予算（第1号）	可決	102	公平委員会の委員の選任につき同意を求めることについて	同意
85	令和7年度杵築市立山香病院事業会計補正予算（第2号）	可決	〔市長追加提出議案 諮問〕		
86	杵築市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正について	可決	1～5	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	同意
87	杵築市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について	可決	〔議員提出議案〕		
88	杵築市職員の育児休業等に関する条例の一部改正について	可決	6	地方財政の充実・強化に関する意見書	可決
89	杵築市技能労務職員の給与の種類及び基準を定める条例等の一部改正について	可決	7	子どもたちのゆたかな学びの保障のための長時間労働是正を求める意見書	可決
90	杵築市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正について	可決	〔付議事件〕		
				閉会中各委員会の継続審査について	可決
				議員派遣について	可決

一般質問

令和7年 第3回市議会定例会
9月1日、2日、3日

13人の議員が、市政に関する諸問題について一般質問を行いました。

（一般質問の内容については、議員が作成した原稿をもとに編集しています。）

質問者	質問の要旨
田中 正治	・城山公園について ・道の駅について ・避難所について ・リチウムイオン電池について
工藤壮一郎	・きつき茶の今後について ・市内の介護施設と訪問介護事業所の現状と課題について ・令和6年度の決算状況について
酒井 健太	・未来戦略展開プランについて ・地域の担い手について
坂本 哲知	・災害時の対策について ・地域福祉の充実について ・市営住宅の利用状況について ・小規模水道組合の支援について
船尾はるな	・市内の宿泊について ・人が集まる拠点について ・耕作放棄地について ・公益通報者保護制度について
加来 喬	・償却資産税について ・最低賃金引上げについて ・配食サービス委託料見直しについて ・国保税引き下げについて
真鍋 公博	・「きつき学」について ・教育行政全般にわたる教育長の抱負と方針について

質問者	質問の要旨
小野 義美	・中山間地域直接支払制度について ・渇水対策について ・市の夏のイベントについて
田原 祐二	・水道の老朽化対策について ・学校体育館へのエアコン設置の必要性について ・今後の猛暑対策について ・感染症対策について ・空き家対策の現状について
渡辺 雄爾	・市立山香病院について ・るるパークについて ・ハーモニーランド・杵築駅・空港を結ぶハーモニーライナーの運行、杵築駅、城下町、バス増便について
岩尾 育郎	・害獣対策について ・山香夏まつりについて
堀 典義	・災害対策について ・観光振興について ・児童生徒の体力・向上について ・文化財の保護について ・地域公共交通について
阿部 素也	・住民自治協議会について ・「山香温泉風の郷」について ・地元管理の水道について ・ネギ水耕栽培施設事業について

一般質問の動画を公開しています（杵築市議会 YouTube チャンネル）
スマートフォンやタブレットで二次元コードを読み取ると一般質問の動画をご覧いただけます。



一般質問 Q & A



〈巻五一会〉
たなか しょうじ
田中正治議員

城山公園について

議員 公園内の庭木の手入れは。

文化・スポーツ振興課長 史跡杵築城跡の落ち葉などを含む清掃や手入れは、週5日市内業者に委託。樹木の剪定、防除は年2回市内造園業者に委託。杵築地区自治協は御殿周辺の樹木などの剪定をしてくれている。

議員 公衆トイレの標識について。

文化・スポーツ振興課長 公園内の4か所のトイレに標識がないので商工観光課と設置に向けて協議している。また、市内に点在する公衆トイレにも標識がないので協議する。

議員 公園内に忠魂碑や石像物公園、法政大学創始者の顕彰碑があるが、観光客にわかりやすい説明板の設置はできないか。

文化・スポーツ振興課長 法政大学と説明板設置に向け協議する。また石像物公園についても説明板を検討する。

議員 青筵神社の大鳥居について。

文化・スポーツ振興課長 本殿の玉垣や大鳥居の現状が危険なことは把握している。本殿は国

史跡指定外となっている。
議員 旧市民会館は外観など危険な状態となっている。

文化・スポーツ振興課長 史跡杵築城跡保存活用計画では解体し、整備する計画。現時点では予定は立っていない。また、杵築城下の建物については、今後所有者と協議する。

議員 旧杵築中学校跡地の計画は。

文化・スポーツ振興課長 御殿の庭の観音堂が令和6年5月に倒壊。国庫補助で復旧事業施行中、発掘調査などをして令和10年度完了予定。

議員 台山東部、北部の樹木について。

文化・スポーツ振興課長 急傾斜地なので、大分県別府土木事務所と相談して対応する。

道の駅について

議員 建設計画について。

みらい都市創生課長 大規模直売所の建設について、地域経済の活性化と観光振興の観点から検討を進めていく。

議員 市内外からと観光客の期待に応える、品ぞろえができる道の駅に向け前向きに検討してほしい。

その他の質問

・避難所について
・リチウムイオン電池について





〈令和会〉
工藤壮一郎議員
くどうそういちろう

市内の介護事業所の現状と課題について

議員 全国的に介護人材は深刻な人手不足と聞くが、市内の状況は。また利用者へのケアの質が低下している恐れはないのか。

医療介護連携課長 県が実施した調査によると市内事業所のうち、約半数の事業所は人材が不足していると回答している。また介護サービスの質の低下を防ぐため、運営規定、人員配置や勤務体制などを確認し、運営指導を実施している。

議員 訪問介護の基本報酬が引き下げられたが、人手不足解消のために何かしら対策を講じているのか。

医療介護連携課長 基本報酬引き下げに対する補填策として、処遇改善加算の引き上げを実施するとともに、質の高いサービスを提供する事業所を評価する特定事業所加算の見直しを行っている。しかし、公定価格が物価や人件費の上昇に追い付いて

いないことに加え、とくに中山間などの移動に時間を要する地域では、訪問や送迎などに係るコストが十分に評価されていないため、事業所の経営が厳しくなっているのが現状である。今のところ市独自で基本報酬の減算に対する支援は行っていないが、全国知事会や全国市長会を通じて、国に対し要望・提言を行っている。

議員 今後、持続可能な介護現場にするためにどのような対策を考えているのか。

医療介護連携課長 福祉介護人材確保に向けた取り組みとしては、負担軽減のため、ICT機器や介護ロボット導入への助成、ノーリフティンゲアの研修や福祉機器導入などの支援がある。また多様な人材確保のため、外国人介護人材の受け入れ事業者が負担する初期費用の助成や留学生への奨学金給付などがある。

議員 今後さらに、事業者・介護スタッフ・行政が一体となって課題に向き合い、制度面・運営面の改革を進め、少しでも有益で持続可能な仕組みを築いてもらいたい。



KITSUKI-GIKAI-DAYORI-KITSUKI-GIKAI-DAYORI-KITSUKI-GIKAI-DAYORI



〈新生きつき〉
酒井健太議員
さかいけんた

未来戦略展開プランについて

議員 健康づくりのインセンティブ（報酬など）についてどのように考えているか。

健康長寿あんしん課長 ウォーキングや健診受診、健康セミナー受講などでポイントを付与し、そのポイントに応じて特産品や金券など、なんらかの報奨品を提供するしくみを検討中である。

議員 DXによる行政サービスの向上は、LINEを用いたものが市民にとって最も使いやすいと考える。今後杵築市のLINEを強化してDX化に取り組んでほしい。

総務課長 今回の定例会でLINEの改修経費をお願いしているところ。内容は、市からのお知らせの分野や、トップページのメニュー項目を増やし、ニーズに合った内容に近づける。防災に関する機能、カレンダー予約、アンケート活用も考えている。

議員 杵築市の公有地や公共施設といった資産を、市民が認

知できるようにしてはどうか。活用のアイデアなどが出やすいのでは。

財政課長 未利用などの市有財産については、市民や民間事業者などによる利活用を図るため、その可能性が高い資産の情報を一覧にし、市公式Webサイトに公表したい。

議員 市職員の中途での退職が多くなってきたように感じる。全国的にも中堅クラスの退職が問題となっている。より一層仕事に対し、やりがいやシビックプライドを醸成するべきであるが、どのように対策をするのか。

総務課長 職員の退職は多岐にわたる損失が生じる。これを食い止めるには、仕事にやりがいと誇りを持つて長く働いてもらうことが重要。良好な職場環境づくりやワークライフバランスへの配慮などもしていきたい。

議員 「選ばれるまち杵築」にしたいという思いを常に熱く持っている中で、どうかみんなの力で、私たちチーム杵築で、このまちの未来を作っていきたい。





〈令和会〉
さかもと てるのり
坂本 哲知議員

災害時の対策について

議員 備蓄物資などは十分に確保されているか。

危機管理課長 備蓄物資については、国や県からの公的支援が受けられるまでの3日間、避難所生活を送ることができるよう、食料や飲料水、段ボールベッド、寝袋、毛布、簡易トイレなどを確保している。

議員 山間地域は土砂崩れなどで交通網が寸断される可能性があるが、山香・大田地域の備蓄物資などは十分に確保されているか。

危機管理課長 山香地域は、山香庁舎、東山香防災備蓄倉庫、各小学校・中学校体育館、コミュニティセンターなど15施設で保管している。大田地域は、大田庁舎、大田小学校、田原体育館、朝田体育館の4施設で保管している。

議員 備蓄物資などは計画的に増やしてほしい。次に、避難所となっている8か所の学校体育館のトイレ洋式化は進んでいるか。

危機管理課長 現在、トイレ洋式化ができていない体育館が2か所ある。和式便座にかぶせて使用する洋式便座や洋式便座用手すりなどを置いて対応している。

議員 避難所のエアコン設置は、避難者の快適性と安全性を確保する上で重要な課題であり、施設を管理する関係課と連携し整備に向け協議をしている。

議員 早急に対策をしていたきたい。

小規模水道組合の支援について

議員 高齢化などで加入者が減少傾向だが、市の支援内容は、**市民生活課長** 水道施設整備事業補助金により、市民の水道確保のため、公営水道施設の給水区域外で地域住民が管理し、戸数3戸以上の共同水道施設に対し補助を行っている。補助対象は、井戸やポンプなどの取水施設、送水施設、滅菌装置などの浄水施設、配水管などの配水施設の改修となる。20万円以上かかる施設の工事費に対し補助金を交付している。補助額は工事費の5割以内とし、補助限度額は300万円。なお、新たに水源確保を伴うボーリング工事については、今年度から50万円を増額し350万円としている。

議員 生活用水の確保は重要。日常生活に不便のないように支援をお願いする。

その他の質問

- ・地域福祉の充実について
- ・市営住宅の利用状況について



〈市民と歩む会〉
ふなお はるな
船尾はるな議員

市内の宿泊について

議員 今後の観光客の伸びをどのように予測しているか。

商工観光課長 団体から個人旅行へシフトしている。市内への滞在時間を増やせる仕組みを作り観光客の増加を目指す。

議員 宿泊先の確保が難しいのが課題。民泊を始める人に対する市の支援は、

商工観光課長 新たに始めた創業支援事業の中で要件が合えば補助金の活用が可能。県の空き家活用に対する支援枠もある。

議員 新たに宿泊業を始めた人は資金繰りが大変と聞く。今後伸びていくと予想される宿泊施設に特化した補助事業と、宿泊業を始めたい人に対する相談体制を求める。

車中泊を提供する事業者について

議員 市としてはどのような関わりを考えているか。

商工観光課長 車中泊ができる場所や施設を紹介していく。

議員 お客さんにダイレクトに伝わるようマップを作っては。また現在紹介できる施設以外にも施設を準備できないか。

商工観光課長 24時間利用できないトイレがあれば良いとのことなので関係機関と連携して探していく。

人が集まる拠点について

議員 山香、大田庁舎の普段使われていないスペースをインターネットが使って人が集まる拠点にできないか。

財政課長 庁舎ロビーや図書館は交流や学習の場として気軽に利用してもらいたい。簡易的な整備やインターネット環境などについては、コストを抑えた対応を検討する。

議員 自然環境が良くてもインターネット環境が悪いというだけでチャンス逃している。光回線の敷設を待っている間にできることをしてもらいたい。

その他の質問

- ・耕作放棄地に対して機械の貸し出し補助ができないか
- ・公益通報者保護について



KITSUKI-GIKAI-DAYORI-KITSUKI-GIKAI-DAYORI-KITSUKI-GIKAI-DAYORI



〈日本共産党〉
加来 喬議員
かく たかし

償却資産税について

議員 今回、農業補助金受給者を調査して課税しているが、補助金をもらっていない、もしくは過去に補助金で農業施設を建てた方に課税してきたか。

税務課長 多くの方は申告していただいていると考えている。

議員 申告内容の確認方法は。
税務課長 市に保管している償却資産課税台帳と照合しているが、現地での確認は行っていない。

議員 全員が申告し、内容確認して課税しているなら仕方ないが、過去に遡ると、法人の申告はあるが、個人はない。現地確認もしない。償却資産税の丁寧な説明会を開く必要があるのでは。

税務課長 これまで説明会を開催したことはないが、8月のファーマーズスクールの講座で償却資産の説明をした。

議員

例えば、5千万円のビニールハウスと5千万円の農業施設を作ると、1年目に125万円。2年目に98万円、3年目には78万円が課税される。イチゴ農家は400万円の所得から償却資産税だけでなく借金返済もしなければならぬ。3月までに払わなければ本当に差押えるのか。

税務課長 差し押さえた財産の換価や納付を猶予する制度があるので相談してほしい。

議員 半島振興法などでは、設備投資を行った企業へ3年間の固定資産税減免措置がある。これを農業に適用すれば、償却資産税が3年目までは減免され、4年目からの通常どおりの税額で62万円になる。多額の借金を抱え、これから希望と夢を持って就農しようとしている方に減免制度はできないか。

市長 今一番できるのは分割にすること。半島振興法については、もう少し検討したい。



KITSUKI-GIKAI-DAYORI-KITSUKI-GIKAI-DAYORI-KITSUKI-GIKAI-DAYORI



〈令和会〉
真鍋 公博議員
まなべ きみひろ

「きつき学」について

議員 小学校の学習に、杵築市の自然や歴史、文化、人物、特産物などをどのように取り入れて、学習しているのか。

学校教育課長 教科書の学習と並行して、「わたしたちの杵築市」、「きつきの歴史・文化財なるほど！ブック」「きつき偉人伝」などを使い、杵築市の自然や歴史、産業や特産物などについて学んでいる。

議員 中学校ではどうなっているか。
学校教育課長 「杵築のひと・もの・こと」をテーマに、体験的な学びなどを通して、ふるさと杵築への理解と愛着を深めている。

議員 市職員の初任者研修では、「きつき」をどう学んでいるのか。

総務課長 国指定史跡、重要伝統的建造物群保存地区、国指定重要文化財などや杵築藩、文教の地・杵築が誇る偉人などの研修を行っている。

議員 子どもからシニア、シルバー世代まで、体系的に「きつき学」を始めてみてはどうか。
社会教育課長 県内外の先行事例を参考に、「きつき学」を始める方向で検討してみたい。

議員 佐々木新教育長の教育行政全般にわたる抱負と方針は。

教育長 学校教育では、「生きる力」を育む教育を充実したい。不登校については、教職員の研修を深め、子どもたちや保護者との相談を粘り強く続けることや関係機関との連携などに、これまで以上に努めていきたい。

教職員の働き方改革をはじめ、「教育は人なり」と言われるように、教職員の魅力を向上させ、優れた人材を確保するとともに、子どもたちも教職員も、健康で安全安心な、信頼という固い絆で結ばれた教育が展開されるよう環境づくりに努力していく。

スポーツでは、すべての市民が様々なスポーツに関わり、生きがいを感じるができるよう、各種スポーツ活動の推進や競技力の向上に取り組んでいく。

社会教育では、老若男女を問わず、生涯にわたり、個々の人生を豊かにするとともに、人との絆を深めていく、楽しく学ぶ機会を提供する。

「市民みんなで学ぶ一体感」こそが、教育立市宣言の趣旨であると思っている。今後、地域の宝である子どもたちや大人の皆さんが教育を通して、育ち輝けるよう「地域総ぐるみ」で取り組みを進めていく。





〈市民クラブ〉
おの よしみ
小野 義美議員

中山間地域直接支払制度について

議員 制度の内容、切替年は。
農林水産課長 農業生産条件の不利な中山間地域を支援する事業で、1期5年間で今年度から第6期が始まる。

議員 新制度の特徴は。

農林水産課長 前期どおりの取り組みでは交付金が交付単価の8割になる場合があるが、ネットワーク化やスマート農業に取り組めば、単価の10割が交付される。

議員 世話人不足で継続できない地域があるが。

農林水産課長 第5期と比べて、集落協定数で10集落、対象面積で93ha、交付金で1,842万6千円の減少である。

議員 事務の広域化や共同化ができないか。

農林水産課長 人材不足で解散に至らないように、市として検討し支援する。

渇水対策について

議員 渇水時、飲料水に影響が出た場合は。
上下水道課長 給水車や非常用給水袋で対応する。

議員 台数や袋数は。

上下水道課長 2㎡飲料水が搬送できる給水車を1台所有し、6Lのキャップ付非常用給水袋を1,000袋備蓄している。

議員 農業用水の不足支援は。

農林水産課長 多面的機能支払交付金事業などで仮設ポンプ設置運転などにかかる経費を国が1/2助成し、市も検討している。

市の夏のイベントについて

議員 各地域のイベントは。また参加者数や補助は。

商工観光課長 杵築地域では大分合同新聞社との共催で納涼花火大会を開催。約17,100人の参加者数で250万円の補助。

山香振興課兼大田振興課長 山香地域は例年8月第2土曜日におととろつしや山香夏祭りを開催していたが、今年は都合により休止した。大田地域では横岳夏祭りを開催。約400人が参加し、40万円の補助。

議員 山香地域の休止理由は。

山香振興課兼大田振興課長 市とまつり実行委員会との意見調整がつかず、実行委員会から休止判断が出された。

議員 山香地域の最大のイベントであり、そこから活力活性が生まれる。前向きな対応を強く要望する。



KITSUKI-GIKAI-DAYORI-KITSUKI-GIKAI-DAYORI-KITSUKI-GIKAI-DAYORI



〈公明党〉
たはら ゆうじ
田原 祐二議員

学校体育館へのエアコン設置の必要性について

議員 市内の体育館への設置状況は。

教育総務課長 市内には小学校が10校、中学校が3校あるが、体育館にエアコンを設置している学校はない。

議員 全国と県下の設置状況は。

教育総務課長 令和7年5月1日現在、全国では、小中学校の体育館31,830棟のうち7,236棟が設置、設置率は22.7%。県下では、407棟のうち29棟が設置、設置率は7.1%である。

議員 全国的にも設置率が低いのは、設置費用やランニングコストが高いことが主な理由だが、体育館は子どもたちの学習の場であり、災害時には避難所としての役割を担うところが多い。市は、エアコン設置に向け、前向きに取り組むのか。また、計画はしているのか。

教育総務課長 体育館などへの空調設備の整備に向けて、関係

課と協議を進めているが、具体的な整備計画は立っていない。

議員 エアコン設置について市長の考えは。

市長 体育館は、児童生徒の学習の場であるが、猛暑により学習活動や全校集会などで使用が困難であることは認識している。また、災害時には避難所として活用されるが、猛暑への対策はもとより冬季の対策も行いながら避難所機能を強化し、対災害性の向上を図ることが重要であると考えている。そのようなことから、体育館などへの空調設備の整備に向けて関係課で協議を進めている。少しでも早く設置できるよう取り組みを進めたい。

議員 子どもたちのため、市民のために一日も早く設置できることを願う。

その他の質問

- ・水道の老朽化対策について
- ・今後の猛暑対策について
- ・感染症対策について
- ・空き家対策の現状について





〈市民クラブ〉
渡辺 雄爾議員
わたなべ ゆうじ

市立山香病院について

議員 本館においては建築後44年が経過し、近年では空調機器や給排水管などの設備関係の故障が相次ぎ、維持補修や修繕費の支出も年々増加している状況である。病院建設は早急に考えなければならぬと思っています。

市長 山香地域には病院機能が必要不可欠であるとの認識のもと、市立山香病院が今後どのような役割を担うべきか適切な規模や機能を含めて慎重に病院と協議している。

るるパークについて

議員 今年度宇佐市が、るるパークで「葡萄酒まつり」を開催する模様である。年間40万人もの来場者がいる施設なので、杵築市も、観光や農政などが一緒にになって何かチャレンジしてみては。

市長 山香に全国で2か所目となる車中泊を提供する事業所の進出による、るるパークを起点に風の郷や横岳自然公園、住吉浜リゾートパークなどの海岸部をオートキャンプとして連携す

る取り組み、連携を密にし、お互いのさらなる活性化と地域経済での波及効果を高めていきたいと考えている。

ハーモニーランド・杵築駅・空港を結ぶハーモニーライナーの運行、杵築駅、城下町、バス増便について

議員 県が実証実験を行っている「ハーモニーライナー」、そして、市が運行を予定する杵築駅から城下町におけるバスの増便による実証運行の目的と具体的な内容について。

協働のまちづくり課長 関西万博の開催を契機とした観光キャンペーンと連動したものであり、国内外から訪れる観光客の移動手段を目的とした取り組みとなっている。

議員 杵築駅、杵築バスターミナル間の増便について。
協働のまちづくり課長 観光客の誘致や市内回遊性の向上を図るものである。

議員 杵築駅周辺の活性化について。

市長 県とサンリオ、サンリオエンターテインメントの三者は包括連携協定を締結し、国内外からの来訪者に向けた多様な観光施策を展開している。市でも、るるパークやハーモニーランドとの連携を深め、交流人口の拡大と地域全体のにぎわい創出につなげていく。



KITSUKI-GIKAI-DAYORI-KITSUKI-GIKAI-DAYORI-KITSUKI-GIKAI-DAYORI



〈新風会〉
岩尾 育郎議員
いわお いくお

山香夏まつりについて

議員 休止に至った経緯は。

山香振興課兼大田振興課長 先に実施されたエビネまつりにおいて、本来実行委員会がするべきことを、ほぼ担当職員が行い、通常業務に大きな支障が出た。今回、同様のことになれば対応できないと実行委員会に回答したところ、休止の判断がなされた。

議員 今回実行委員会の設置要綱を請求したところ、「実行委員会は趣旨に賛同する委員で構成する」という信じられないような規定であり、定数の定めもなければ、市民という縛りもないものである。しかもその内容について市民は誰も知らない。現在の実行委員会は実際に手を挙げられた人で構成されているのか。

山香振興課兼大田振興課長 それについては事実確認ができていない。

議員 現状、自治協の関係者

は実行委員会をやめたと聞いたが、実行委員会としての体を成していると言えるのか。

山香振興課兼大田振興課長 現在その確認ができていないので、今後、市が主体として実施できるか検討している。

議員 今のような状況で、ふるさとまつりの開催は見通せるのか。

山香振興課兼大田振興課長 現在課内で検討している。

議員 今回のことを機会に、実行委員会方式を改め、昔のように市が主体として取り組んではどうか。本来の姿である収穫祭として再出発してほしい。

山香振興課兼大田振興課長 今年はさておき、来年に向けてしっかりとした形で進められればと考えている。

その他の質問

・害獣対策について
電気柵などの更新の際、部分的な更新に対する補助についてと、猟銃所持許可の取得に対する支援を拡充するよう要望した。





〈市会五十一番〉
堀 典義議員
ほり のりよし

災害対策について

議員 異常気象による内水氾濫が各地で生じている。八坂地域の水害対策は大丈夫か。

建設課長 八坂川の河川改修が進み治水効果がでている。

議員 内水対策として新たな排水路などの抜本的対策は考えているか。

建設課長 現在、雨水の流れや排水能力の解析などを調査している。その結果を踏まえ検討する予定である。

杵築城の活用について

議員 お城を「城泊」などで観光活用したらどうか。

商工観光課長 現在耐震診断を実施している。今後、政策調整会議などで検討する。

議員 今年、花火大会を杵築城で有料観覧してもらった。こうした発想で観光飛躍を期待する。

文化財の保護について

議員 八幡奈多宮の史跡調査への協力と1300年祭開催へ

の支援要請への対応はどうか。
文化・スポーツ振興課長 今後の推移を見ながらできる限りの協力をしたいと考えている。

地域公共交通について

議員 先の議会で、定額料金で月に何度でも毎日でも乗り合いタクシーを利用できる制度導入を提案した。市民からの期待も大きい。今後どのように進めていくのか。

市長 「健幸都市きつき」を実現するため、免許返納者や交通弱者の移動支援を進めることは極めて重要である。通院や買い物、地域の集いの場など外出機会の拡大はフレイル予防や健康増進に大きく寄与する。新しいオンデマンド交通の導入は、市民生活を支え持続可能な交通まちづくりを進めるものと認識している。

議員 一部の実証実験も必要だが、早く市内全域に広がることをお願いしたい。実現すれば、杵築市交通体系の新しいページを刻むと確信している。



〈市会五十一番〉
阿部 素也議員
あべ もとなり

住民自治協議会について

議員 旧山浦小学校跡を利用した「よもぎ蒸し室」やカフェなどの取り組みにおいて、トイレを何とかしてほしいとの要望が上がっている。市単独では難しいとのことだが、県の「地域未来創造総合補助金の地域創生枠」（補助率1/2）が使えないか。

協働のまちづくり課長 要望書も提出されている。市としては、地元関係者と十分に協議し、関係部署とも連携を図りながら、県の補助制度の活用や、クラウドファンディングも含めて検討したい。

「山香温泉風の郷」について

議員 大規模改修をして、リニューアルオープンしたが、設備改修の効果が十分出ているのではない。

商工観光課長 水道光熱費が変わらないのは、燃料単価高騰のため。エネルギー効率としては

良くなっている。

議員 このような施設で、市が指定管理料を1円も支払わないで運営してもらっているのは県下では他にないと思う。それらを考慮して、設備のさらなる改善を検討してほしい。

商工観光課長 施設を長く運営してもらうために、引き続き指定管理者と最善の方法を協議していきたい。

地元管理の水道について

議員 県の事業に「小規模集落等水源整備支援事業」（県1/2（上限600万円）市町村9/20、地元1/20）というのがあるが、活用できないか。

市民生活課長 地元からの要望を受けて、市町村が申請するものである。市の水道事業の補完として、新たな水源確保が必要となった場合には、検討していきたい。

議員 うまく活用できれば、市の持ち出しも少なくて済む。準備はしておいてほしい。



請願・陳情第10号

付託委員会 厚生文教常任委員会
請願者 八幡奈多宮宮司、八幡奈多宮総代会長



八幡奈多宮創建1300年祭に向けた 史跡指定への協力依頼について



[内容]

奈多宮全体を後世に継承するため、史跡指定や保存整備に向けて支援を要望するもの。

請願・陳情第6号

付託委員会 厚生文教常任委員会
陳情者 上地区区長会、
上地区住民自治協議会、上村の郷、
JA山香女性部、南部施設利用組合



杵築市墓地、納骨堂、火葬場の経営に 関する条例の改正について

[内容]

杵築市墓地、納骨堂、火葬場の経営に関する条例を改正し、「埋葬は焼骨とする」旨の明記を要望するもの。



第23回議員研修会を開催



日時 令和7年8月26日(火) 本会議終了後
場所 議事堂 議場
講師 株式会社 絆屋 代表取締役 中野晃一 氏

第3回定例会開会日の本会議終了後、株式会社絆屋の中野晃一氏をお招きし、これからのふるさと納税の課題について、講演いただきました。

酒井議員コメント

地方創生を謳って2008年にスタートしたふるさと納税ですが、この間ふるさと納税の仕組みは様々な変化を続けました。

わがまちのふるさと納税の一角を担う株式会社絆屋様も、その変化やコロナ禍などの社会課題に対応しながら、着実に成果をあげられていることを今回の学習会で深く知り、感謝と尊敬の念に堪えません。

ふるさと納税専従者として長期的に職員を配置することや、寄附金をどのように投資していくかなど、教えていただいた課題を今後活かしていきます。わがまちのふるさと納税を支えていただいている全ての事業者に感謝します。



新ケーブルネットワークセンター内覧会



令和7年9月3日(水) 本会議終了後、新しくなったテレビスタジオや9月8日から開局したFMきつきのスタジオを見学しました。

FM局について

〈愛称〉 FMきつき802 (エフエムきつきハチマルニ)
〈周波数〉 80.2MHz

船尾議員コメント

すっきりとコンパクトにまとまった綺麗な施設でした。杵築の新しい情報発信センターとして発展していくことを期待しています。



第78回 大分県民スポーツ大会に参加しました



議員ソフトボール大会

ベスト 8

- ・1回戦 杵築市 15－12 日田市
- ・2回戦 杵築市 5－18 佐伯市

陸上競技(市町村議員・教育委員の部)

- ・4×100mリレー 5位(多田、酒井、二宮、船尾)
- ・100m 7位(酒井)



「市民との意見交換会」のお知らせ



市議会では議会の活動を知っていただき、議会運営や議員活動に対する貴重なご意見などをお聴かせいただくために「市民との意見交換会」を開催します。今回は、各地区コミュニティセンターなど市内13か所で行います。

11月19日(水)	北杵築地区コミュニティセンター、奈狩江地区コミュニティセンター、向野地区コミュニティセンター
11月20日(木)	東地区コミュニティセンター、東山香地区コミュニティセンター、立石地区コミュニティセンター
11月21日(金)	八坂地区コミュニティセンター、山香庁舎、市営上体育館
11月25日(火)	大田庁舎、山浦地区コミュニティセンター
11月26日(水)	きつき生涯学習館、大内地区コミュニティセンター

開催時刻 各会場 19:00～20:30 お住まいの地区の会場へお越しください。

令和7年 第4回 定例会日程(案)

12月 2日(火) 開会

12月 8日(月) 一般質問

12月 9日(火) 一般質問

12月10日(水) 一般質問

12月11日(木) 一般質問(予備日)

12月12日(金) 産業建設常任委員会

12月15日(月) 厚生文教常任委員会

12月16日(火) 総務常任委員会

12月19日(金) 閉会

※正式な日程は議会運営委員会で決定します。
一般質問の再放送は、一般質問が行われた週の土日に放映される予定です。

広報広聴委員 加来 喬

「風が吹けば…」

みなさんは「風が吹けば桶屋が儲かる」ということわざをご存じでしょうか？一見何の関係もないと思われる様な因果関係があるという喩えです。桶屋が儲かっているその理由は何？事を丹念に探り、事実を積み重ねていった先に、因果関係を明らかにすることができると思っています。

さて、現在はインターネットが普及し、誰もが情報発信できる情報過多の時代。発信された情報の正確さについて測る物差しがあるわけではありませんが、情報に切り取られ、発信者の意図が込められ、受取り手の感情を操作して利益を得ようとする方法もあるようです。

娯楽のひとつとして受取るのであれば、それもまた一興です。しかし、こと政治へ持ち込まれると混乱が生じます。決めつけの視点で装飾し、意図する方向へ進めようとしても、因果関係は成立せず、桶屋が儲かることはありません。

世の中はそれほど単純ではないのです。桶屋が儲かっている原因は？儲けるために何？事を多面的にとらえることができています。

編集後記

